

### Ⅲ. 財務の概要

#### 1. 事業の予算執行

平成 23 年度予算の執行にあたっては、従来に引き続き効率的な予算執行と節約に努めました。経常的事業以外に、23 年度に執行した新規事業の主なものは次のとおりです。

・ 体育館解体工事	167,475 千円
・ 六甲キャンパス土地建物整備	96,590 千円
・ 教務システム	26,429 千円
・ 薬用植物園倉庫改築	16,858 千円
・ 5号館屋上防水・外壁補修工事	7,140 千円
・ 4号館・5号館熱源機器整備	5,500 千円
・ センター試験成績請求システム改修	5,040 千円
・ エネルギー監視システム	4,389 千円
・ 創立 80 周年記念広告	3,785 千円

他

#### 2. 法人会計決算

##### (1) 資金収支計算書（総括表）

収入面では、学生納付金収入が予算額を下回りましたが、手数料収入・寄付金収入・補助金収入・資産運用収入・雑収入がそれぞれ見込み額を超えたことなどにより、総収入は 4,707 百万円とほぼ予算通りとなりました。

また、支出面では、経常経費に加え、体育館解体工事や六甲キャンパス土地建物整備等の支払いや、各種引当資金への積増し等も行いましたが、予算執行の見直しや経費節減に努めた結果、次年度繰越支払資金は対前年度比 376 百万円増の 1,097 百万円となった結果、前受金収入 445 百万円は十分カバーできる決算となりました。

##### (2) 消費収支計算書（総括表）

消費収支については、収入面では資金収支の内容を踏まえ、資金収入に現物寄付を加算計上した後、帰属収入から基本金組入額 438 百万円を控除し、支出面では資金支出に減価償却費等を加算しました。その結果、当年度の消費収支は 337 百万円の収入超過となり、前年度からの収入超過額 334 百万円が増加し、翌年度繰越収入超過額は 672 百万円となりました。

##### (3) 貸借対照表

資産総額は、有形固定資産において減価償却の進捗があり、第 2 号基本金を含む諸引当資金の積増などを行った結果、合計では 694 百万円増加し、21,834 百万円となる一方、負債総額は借入金の返却等から 1,828 百万円と減少し、期末純資産額（資産総額－負債総額）は前年度に比べ 775 百万円（4.0%）増の 20,006 百万円となりました。

### 3. 財務運営の状況

当法人の過去5年間（平成19年度～23年度）の財務運営の状況及び主要財務比率は以下のとおりです。

- (1) 財務運営の状況
  - ・資金収支の状況
  - ・消費収支の状況
  - ・貸借対照表
- (2) 財務比率表
- (3) 財産目録